



学校だより

学校の教育目標 「じりつする子供の育成」



学校の様子をご覧ください。

<http://www.nyuzen-e.tym.ed.jp/>

5月になりました

校長 齊藤 康

あっという間に4月が終わりました。新1年生も少しずつですが小学校の生活に慣れてきているように見えます。また、各学年の中にはそれぞれの学年の立場を理解し、活動している子供たちも見られるようになってきました。しかしながら、まだまだ「初めて」の多い時期です。戸惑うことや分からないこと、うまくできないことは、あって当たり前ですよね。そこで「この場面にあった行動は、どうすればいいのか」等と考えることが生きていくための勉強だと思います。考えた上で「知っている人に聞く」というのもよいと思います。私が休み時間等に学校の中を歩いて見回っていると子供たちからよく聞かれる質問があります。「校長先生は何センチ？」と聞かれることが多いです。「何センチ？」と言いつつしばらく黙っていると感のよい子供は「身長は何センチですか？」と言いつつ直します。私はその言葉を待ってから「何センチだと思う？」と聞き返します。「え、2メートルくらい？・・・」といったやりとりが何回もありました。子供はすぐに答えを知りたがりです。答えをすぐに教えてほしいそうです。自分が知っていることならすぐに教えたくありませんか。（私は教えたくないのでありますが）でも、すぐに教えるのでは子供の「考える」力や「想像する」力が育つチャンスを奪ってしまうように感じています。教えたくなるのを少しこらえて、子供が考えるのを見守ることも必要だと感じる4月でした。（もちろん人に対する礼儀等、すぐに教えずにはならないこともあります）子供たちの自ら考え試行錯誤する姿が5月に見られることを期待しています。



【4/18 学習公開1年生の授業】

先日の学校だよりでご検討をお願いした「玄関前見守りボランティア」ですが、今のところご協力して下さる方はないようです。現在、教師が無理やり時間を割いて何とか登校した子供たちを並ばせていますが、持続することは困難です。保護者の皆様の勤務もありますので、無理なことをお願いしていると重々承知しています。ご近所やお知り合いの方で引き受けて下さる方はおられないでしょうか。毎日だけでなくかまいません。7時40分頃から7時50分頃までの間、玄関前の見守りボランティアをしていただけないでしょうか。ご協力くださる方がおられましたら、入善小学校まで電話していただけますか。詳細についてお伝えしようと思います。どうぞ、ご協力のほどよろしくお願いいたします。